馬主だより

第１３５号
令和６年６月２１日
発行(一社)ばんえい競馬
馬主協会事務局

＜賞金振込口座について＞

金融機関から、合併、統合等のお手紙が届きましたら、馬主協会事務局へご一報ください。

「通帳はそのまま使えます」「お客様はお手続き不要」等書いてあっても、事務局へご連絡下さい。

お待ちしております。

開催２９日間
帯広市ばんえい振興課資料提供
令和６年６月１７日終了時

令和６年度　ばんえい競馬　発売成績（累計）

区分		発売金額						
		令和6年度			令和5年度		対比	
		日数	発売額	予算額	日数	発売額	予算	前年
帯広競馬場		29	213,387,100	200,383,900	29	223,528,600	106.49%	95.46%
直営場外	旭川北彩都	29	97,294,100	116,234,100	29	129,658,900	83.71%	75.04%
	ﾐﾝﾄｽﾎﾟｯﾄ北見	29	67,484,900	69,864,400	29	77,932,800	96.59%	86.59%
	ﾊﾛﾝｽﾞ岩見沢	29	23,956,900	28,725,800	29	32,042,100	83.40%	74.77%
	ﾊﾛﾝｽﾞ釧路	29	14,428,800	12,715,000	29	14,182,200	113.48%	101.74%
	ﾊﾛﾝｽﾞ名寄	29	12,546,400	11,331,500	29	12,638,700	110.72%	99.27%
	ｱﾌﾟｽﾎﾟｯﾄ網走	29	18,538,300	14,159,000	29	15,792,800	130.93%	117.38%
	琴似駅前	29	26,959,200	22,322,600	29	24,899,500	120.77%	108.27%
	ｲﾙﾑふかがわ	29	10,585,000	12,184,100	29	13,589,800	86.88%	77.89%
電話投票	ｵｯｽﾞﾊﾟｰｸ	29	3,065,371,900	2,789,829,900	29	3,112,084,700	109.88%	98.50%
	OP(七重勝)	29	6,692,600	48,599,500	29	3,035,200	53.80%	220.50%
	OP(五重勝)	29	19,452,100		29	51,176,200		38.01%
	競馬ﾓｰﾙ	29	2,344,384,300	2,127,231,600	29	2,372,948,700	110.21%	98.80%
	SPAT4	29	4,148,478,300	3,621,476,500	29	4,039,796,300	114.55%	102.69%
広域場間場外		—	370,503,400	300,679,600	—	335,405,200	123.22%	110.46%
場外・電投計		—	10,226,676,200	9,175,353,600	—	10,235,183,100	111.46%	99.92%
合計		29	10,440,063,300	9,375,737,500	29	10,458,711,700	111.35%	99.82%
1日平均			360,002,183	323,301,293		360,645,231	111.35%	99.82%

令和6年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第５回６日目まで 29 日間)
令和5年度 該当開催(ばんえい競馬第1回1日目～第５回６日目まで 29 日間)

会議等の様子

◆令和５年度決算監事監査

日時：令和６年４月 15 日（月）午後１時 30 分　場所：当協会事務局会議室

【監査資料】

資料１　第２９期　決算報告書（自：令和５年４月１日　至：令和６年３月 31 日）

○ 令和５年度実施事業報告

○ 令和５年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書

○ 監査報告

資料２　預金残高証明書（令和６年３月 31 日現在）謄写

○ 北海道銀行帯広支店

○ 北洋銀行帯広中央支店

○ 帯広信用金庫本店

資料３　令和５年度退会・資格喪失者名簿（令和６年３月 31 日現在）

資料４　参考資料

○ 監事監査規程

○ 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況

（自：令和５年４月１日　至：令和６年３月 31 日）

令和５年度の決算監事監査にあたり、業務執行者を代表して小森代表理事会長及び日野専務理事立会の下、堂場、石井両監事による監査を実施いたしました。

当協会の定款の定めに則り令和５年度の決算にあたり事務局から、令和５年度の実施事業報告、令和５年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びに附属明細書等の決算報告書に基づいて内容を説明。その後関係諸帳簿、証拠書類等について、調査、閲覧のうえ、質疑が行われました。

なお、監査の結果を踏まえ、両監事により監査報告書を作成し、当該監査報告書に捺印をいただきました。

◆令和６年度第１回執行役員会

日時：令和６年４月 18 日（木）午前 11 時　場所：当協会事務局会議室

【議事】

（１） 令和６年度第１回理事会議案について

（２） 第２９回通常総会準備等

（３） その他

① 令和６年度報償費予算及び賞金支給基準について

② 令和６年度第２回理事会の開催日程及び議案について

役員会では、(１)令和６年度第１回理事会議案については、当日、午後から開催予定の今年度第１回理事会の議事日程、議案の内容等について事前に役員会で確認をいたしました。この中で、総会における代理人による議決権行使の方法について、当日、総会に出席できない会員には、これまで同様、あらかじめ代理人を定め委任状を返信して貰うようご案内することを確認しました。また、（２）第２９回通常総会準備等については、今年度も来賓祝辞を米沢帯広市長に依頼することや、総会当日の議事の進め方、①総会開会宣言や定足数の発表者　②議長選出までの間の仮議長　③懇親会の進行役等の総会当日における執行役員の役割分担について、役員間で調整しました。また懇親会の案内対象者の他、今年度より懇親会にご案内する関係者の会費について、幾らご負担いただくかを検討。また、出席者の記念品については、従来を踏襲して商品券とすることなどについて協議いたしました。

（３）その他では、令和６年度の報償費予算の総額については、昨年度当初の予算と比較すると、約２億７千万の増額となり、報償費の総額としては、３１億９千万円であることを報告。

また、格付け別の賞金額増額のシミュレーション（年度別の賞金額の比較）について、併せて報告しました。

◆令和６年度第１回理事会

日時：令和６年４月 18 日（木）午後１時 30 分　場所：当協会事務局会議室

【議事】

報告第１号	令和５年度正会員資格喪失者について
報告第２号	正会員の入会申込について
報告第３号	令和５年度診療業務委託契約に基づく業務完了報告について
報告第４号	帯広市ばんえい振興課人事異動について
議案第１号	競走馬弔慰金給付規程の一部改正について
議案第２号	令和５年度事業報告及び決算等の承認について （参照：令和５年度代表理事及び業務執行理事の職務執行状況）
議案第３号	第 29 回通常総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定について（定款第 39 条第１項第２号）
協議案第１号	各ブロック懇談会における意見、要望等について
そ　の　他	① 令和５年度ばんえい十勝開催終了報告 ② 令和６年度優良２歳馬導入促進対策事業運用基準 ③ 令和６年度内国産重種種雄馬の選定・購買計画等 ④ 能登半島地震義援金預託の新聞報道

理事会における報告事項は、第１号から第４号まで事務局から説明。

この中で、報告第３号の令和５年度診療業務委託契約に基づく業務完了報告については、(同)アテナ統合獣医ケアから規定の様式により報告を受け、当協会が当該委託契約書並びに仕様書等

に定める内容に基づき、委託業務の完了を確認するとともに、実施した業務の内容が仕様書等に適合するのかを精査した結果、委託業務の内容に適合するものであると認め、委託料の額を確定の上で、委託料確定通知書によりアテナ統合獣医ケアに通知した旨、報告いたしました。

次に議案第１号競走馬弔慰金給付規程の一部改正については、前年度から比較してばんえい競馬の賞金の増額に伴い、同規程第４条第６項に規定する別表における、競走馬弔慰金の額の格付けの見直しを図るため、格付けによる収得賞金額の見直しについて、審議の結果、原案のとおり、全会一致で可決承認いたしました。

なお、当該規定は、本年４月１日から遡及して適用することになりました。

議案第２号令和５年度事業報告及び決算等の承認については、定款第 49 条の規定に基づき理事会に諮ったところ、全会一致で原案のとおり可決承認し、第 29 回通常総会の議案として提案することになりました。また、議案第３号第 29 回通常総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定については、当該総会通知案を基に事務局から説明。全て原案のとおり可決承認いたしました。

続きまして、協議案第１号の各ブロック懇談会における意見、要望等については、本年、２月、３月に５ブロックにおいて開催した令和５年度の各ブロック懇談会における、会員からの貴重なご意見やご要望を、当協会に関するものと帯広市に対するものに分けて、ブロック別に取り纏めた内容について事務局から説明。今後、改善が必要な事項と帯広市をはじめ関係機関へ要請する事項等については、後日、執行役員会で改めて精査し取り纏めすることになりました。

その他では、①から④まで事務局から報告いたしました。その中で、能登半島地震義援金に関して、去る４月９日小森代表理事会長が十勝毎日新聞社を訪れ、当協会として義捐金３０万円を日本赤十字社北海道支部に寄附した旨を報告いたしました。

【正会員入会申込者】

会員番号	氏　名	馬主登録番号	所属ブロック
Ｒ６－　１	野 藤 十三男	北８９－５９	道　南
Ｒ６－　２	組）ｽﾋﾟｶｽﾀｯﾍﾟﾝ 佐 藤　美 帆	組２２－２０８３	道　南
Ｒ６－　３	田 中　秀 直	北２３－３５	道　央
Ｒ６－　４	川 副　真 姫	北２３－０４	道　東
Ｒ６－　５	田 中　　稔	北２３－４１	道　東
Ｒ６－　６	杉 岡　　誠	北２３－０３	道　東
Ｒ６－　７	村 上　博 義	北２３－４４	道　南
Ｒ６－　８	廣 部　武 士	北６３－７０	道　南

【競走馬弔慰金給付規程（改正後）】

別紙「令和６年度　競走馬弔慰金の概要」をご参照ください。

◆第２９回通常総会（定時社員総会）

日時：令和６年５月 24 日（金）午後３時 30 分　場所：ホテル日航ノースランド帯広
正会員数 303 名中、開会後 177 名（うち委任状による代理表決者 149 名を含む）が出席。
【議事】

議案第 1 号	令和５年度実施事業報告について
議案第 2 号	令和５年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書の承認について 【監事監査報告】
議案第 3 号	令和６年度実施事業計画の報告について
議案第 4 号	令和６年度収支予算書及び附属明細書の報告について
議案第 5 号	理事及び監事の選任について

第 29 回通常総会は、新型コロナウイルス感染症が落ち着いている中ではありましたが、引き続き安全配慮の観点も取り入れながらの開催となりました。

当日の議事のうち、決議事項の議案第２号令和５年度貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書の承認については、原案のとおり可決承認されました。

また、議案第５号の理事及び監事の選任については、役員選任規程に基づき、新たに理事１１名と監事２名を選任し、全ての議案が終了いたしました。

なお、議事の結果につきましては、別紙「第 29 回通常総会決議等ご通知」をご確認ください。

【ばんえい競馬運営体制強化の方向性について】

総会終了後、小森代表理事会長から「ばんえい競馬運営体制強化の方向性について」、これまで帯広市などから説明を受けた進捗状況等について、会員へ情報提供いたしました。

その中で、当協会が最も懸念している点として、高コストや専制体制への懸念、また、放漫経営の防止など、特に経営の透明性の担保については、ばんえい競馬が辿ってきた過去の経緯を踏まえると、どうしても譲れない部分であり、この点につきましては、帯広市議会による監視や「ばんえい競馬運営協議会」（仮称）を設置するなど、関係者の意見を反映する機会の重要性について、当協会としてこれらを提言する中で、これまでも帯広市にも理解を求めてまいりました。これらを踏まえ、強化方法の候補や評価の結果、運営体制強化の方向性としては、帯広市の全面出資による新組織として、競走実施事務を行う一般社団法人を設立することによって、「人員の充足」と「専門性の継承」という課題の解消を図るものであり、現状においては、新たな体制として最も適しているという判断に至った旨の説明を受けたので、この内容を会員に報告いたしました。また、帯広市は、今後、これらの具現化に向けて体制の整備、関係機関との調整や協議を経て、設立に向けた準備を進め、目途としては新年度から、新たな体制での運営を目指したいとの意向を示しております。

なお、詳細につきましては、別添資料「ばんえい競馬運営体制強化の方向性について」をご参照いただき、ご理解ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

◆令和６年度第２回理事会

日時：令和６年５月24日（金）午後４時45分

場所：ホテル日航ノースランド帯広　３階「かしわ」

【議事】

議案第１号　代表理事会長の選定について

議案第２号　副会長、専務理事及び常務理事の選定について

第29回通常総会終了後、当該総会において選任されました新たな理事、監事全員（総会に出席していなかった理事１名からは、当該理事会開催の同意書が提出される。）がその場において同意をいただければ、招集手続きを経ることなく即、理事会を開催することが可能となることから、その場において、理事・監事全員が理事会を招集開催することに異論なく、令和６年度第２回理事会を開会しました。

理事会では、議案第１号代表理事の選定については、新たな会長が決まるまでの間、仮議長として北島理事が議事を進める事になり、今回、小森代表理事が任期満了により理事の資格を喪失し、退任する事となるので、改めて当法人の代表理事を選定したい旨を述べ、審議の結果、代表理事には、引続き小森　唯永氏（道東ブロック）を選定しました。なお、被選任者は、席上、その就任を承諾しました。

続きまして、議案第２号副会長、専務理事及び常務理事の選定については、定款の規定に基づき、小森新代表理事が議長となり、副会長、専務理事、常務理事の業務執行理事の任期満了により各執行理事の資格を喪失し、退任することとなるので、改めて当法人の業務執行理事を選定したい旨を述べ、審議の結果、副会長は、日野　貴氏（道東ブロック）、専務理事は、氏原　守男氏（道東ブロック）、また、常務理事には、北島　勇祈氏（道北ブロック）と横山　智氏（道東ブロック）をそれぞれ選定しました。なお、被選任者は、それぞれが席上、その就任を承諾しました。

新たな理事・監事につきましては、別紙「任期満了に伴う役員の改選について（お知らせ）」をご覧ください。

情報・ご案内

◆精液検査事業（定款第４条第２号）について

（公社）日本馬事協会が、重種馬における牽引力の強い馬の改良と増殖推進を目的に、ばんえい競走において優秀な競走経歴馬を種馬として購買するため、当協会はその業務への協力を行います。

売却希望馬一覧が（公社）日本馬事協会から提示されましたら、ご案内いたします。

【第一次予備選抜・精液検査】　日 時　令和６年９月３・４日（時間は未定）
場 所　帯広競馬場　採尿所

◆競走馬弔慰金の概要簡易版

当協会は、競走馬弔慰金給付規程に基づいて、会員の所有するばんえい競走馬の不慮の事故に対して弔慰金を給付しております。詳しくは、入会時と毎年度の初めに、馬の顔が描かれてあるＡ４横の「競走馬が不慮の事故にあった時の手続と内容」に書いてありますが、手続き等に関してお問い合わせがありますので、ここで簡単にご案内いたします。

対象となる馬の定義

基本的には、次に規定する全ての競走馬が対象となります。
注意：２歳新馬は、当該年度の４月１日以降に斃死及び屠殺や安楽殺となった馬が対象です。

業務中

○ばんえい競馬に出走させるために帯広競馬場に入厩している競走馬。
○出走申込する資格を得るための検査を受ける目的で帯広市長の許可を得、帯広競馬場に入厩している馬。ただし、この馬に関しては、入厩した際に、預託先の調教師から提出いただく「令和６年度　能力検査入きゅう馬名簿」に記載のない場合は、この競走馬弔慰金の対象外となりますので、ご留意ください。

療養中

○入厩している馬が、蹄葉炎、関節炎など慢性的疾患及び骨折の病名により発病した事が原因、または、開腹手術後の術後療養のため、帯広市が許可している診療獣医師（以下「許可獣医師」という。）の指示による退厩療養中の馬。

※ 上記はいずれも退厩前に、当協会へ許可獣医師の診断書を提出することが必要となります。

弔慰金の給付申請手続の流れ

事　故　発　生　⇨　預託調教師が馬主の代理人として、診断書を当協会に提出する。

殺処分の場合　⇨　治癒の見込みがなく、予後不良と診断され屠殺処分した場合は屠殺証明書（残存物価格があるときはこれを添えて）を当協会に提出して下さい。

弔慰金給付申請　⇨　弔慰金給付請求書（当協会の様式があります）・獣医師の診断書、又は検案書及び屠殺証明書を会員が当協会へ提出。基本は、会員から当協会へ提出ですが、事務局が代行しております。

弔慰金の給付　⇨　当協会の執行役員会で審査後、賞金振込口座に振込みいたします。執行役員会は不定期に開催されますので、事故発生の時期により３ヶ月ほどお時間をいただく場合があります。給付決定後は速やかに文書でお知らせいたします。

弔慰金の給付額　⇨　馬の格付により区分され、給付額が決定されます。
格付は、年齢と番組編成要領の定義に基づく通算収得賞金で格付されます。

通算収得賞金とは：年度初めにお送りした「ばんえい競馬　競走馬名簿」の馬名の隣の収得賞金に今年度の賞金を加えたもの

※　事故の原因が、獣医師の指示に反する場合や、重大な過失、又は故意、若しくは犯罪行為によるとき等がありましたら、給付を受けられない場合や事故の多発により、弔慰金の給付額を減額払することがあります。

※なお、昨年度比較して、賞金額の増額に伴い、令和６年度第１回理事会（４月 18 日開催）において、競走馬弔慰金給付規程の一部見直しを行い、格付による収得賞金額を一部改正しております。

◆金山明彦調教師　通算 1,000 勝達成！おめでとうございます

ばんえい十勝の金山明彦調教師は、2024 年５月 12 日（日）の第 12 競走で自身が管理するサクラヤマト号が優勝し、通算 1,000 勝を達成しました。

金山明彦調教師の 1,000 勝達成は歴代 29 人目（現役 20 人目）です。調教師開業 25 年目での記

録達成となりました。

なお、ばんえい十勝では通算 1,000 勝達成の表彰式実施を予定しております。日時が決まり次第、ばんえい十勝公式ホームページにてお知らせいたします。

記

金山明彦（かなやまあきひこ）調教師プロフィール※2024 年 5 月 12 日(日)第 12R 終了時点	
生年月日	1951 年 10 月 16 日（72 歳）
出身地	北海道旭川市
調教師デビュー	2000 年 4 月 22 日（管理馬：ホッカイポルシェ号）
調教師初勝利	2000 年 4 月 22 日（管理馬：キタノコオウン号）
調教師通算成績	9,590 戦 1,000 勝(うち重賞 18 勝)
重賞優勝	2002 年　ホクレン賞　管理馬：サダエリコ号 2003 年　黒ユリ賞　管理馬：サダエリコ号 2003 年　ばんえいオークス　管理馬：サダエリコ号 2003 年　ばんえいダービー　管理馬：サダエリコ号 2003 年　オールスターカップ　管理馬：サダエリコ号 2003 年　ばんえい菊花賞　管理馬：サダエリコ号 2004 年　旭川記念　管理馬：サダエリコ号 2004 年　はまなす賞　管理馬：サダエリコ号 2004 年　オールスターカップ　管理馬：サダエリコ号 2004 年　銀河賞　管理馬：サダエリコ号 2005 年　北斗賞　管理馬：サダエリコ号 2005 年　北見記念　管理馬：サダエリコ号 2006 年　旭王冠賞　管理馬：サダエリコ号 2016 年　ばんえい記念　管理馬：フジダイビクトリー号 2016 年　岩見沢記念　管理馬：フジダイビクトリー号 2016 年　北見記念　管理馬：フジダイビクトリー号 2017 年　チャンピオンカップ　管理馬：フジダイビクトリー号 2021 年　翔雲賞　管理馬：タカナミ号

※2024 年 5 月 12 日（日）第 12 競走

＜金山明彦調教師のコメント＞

上手に乗ってくれる騎手や厩舎スタッフの頑張り、良い馬を預けてくれた馬主の方々のおかげがあって、なんとか 1000 勝出来たなと思っています。

このレースで勝ったサクラヤマトは体が出来てきて順調に成長を見せてくれている馬だったので、今季 4 連勝しこれからの活躍に期待している馬でもあります。

馬は 1 頭 1 頭、個性や性格が違うので、調教でも馬の気持ちを大事にしながらやってきました。サダエリコやフジダイビクトリーなど、重賞を取ることも出来ましたが、調教師としていろいろな馬を管理し勝ち星を挙げていくことは騎手時代よりも難しいことだとわかりました。

ただ、ここまでやってこられたのはやはり支えてくれる関係者や、応援してくれるファンの皆様のおかげなので、時間がかかったかもしれませんが本当に感謝しています。

◆令和６年度能登半島地震への義捐金について

この度、当協会では、令和６年度能登半島地震で被災された皆様の一日も早い復旧・復興を支援するため、令和６年３月 10 日開催の令和５年度第５回理事会において議決された被災地への義捐金 30 万円の拠出を行った。

令和６年４月９日、小森代表理事会長が十勝毎日新聞社へ赴き、預託しました。これにより、十勝毎日新聞社から日本赤十字社北海道支部帯広市地区に渡り、被災者へと届けられます。

十勝毎日新聞の電子版に下記のように掲載されました。もちろん、紙面にも掲載されております。

能登半島地震　義援金（９日）

2024/04/10 12:57

一般社団法人ばんえい競馬馬主協会（帯広市、小森唯永代表理事会長）

（９日）

▽ばんえい競馬馬主協会（帯広市、小森唯永会長）＝３０万円

小森会長が十勝毎日新聞社を訪れ、預託した。

◆会員様専用タブの閲覧について

当協会ホームページに会員様専用のタブを閲覧するには、パスワードが必要です。

会員様向けの情報として、会員へのお知らせを始め、ばんえい競馬の実施方針や公正競馬確保の取組み等の内容を閲覧できます。また、各種申請書類などもダウンロードしてご利用ください。

パスワード：紙の馬主だよりをご覧ください。

◆お悔やみのご連絡について

当協会は、会員弔慰金給付規程に基づいて、会員及びその関係者にお悔やみがあった場合には弔慰金を給付しております。

給付対象となるのは、会員本人、会員の配偶者、会員本人の両親に限定されております。

給付事由が生じた場合は、大変恐縮ですが、早急に、当協会事務局か当協会理事、もしくは預託先の調教師にご一報いただきたいと存じます。報告がない場合には、給付できないこともありますので、ご注意願います。

当協会事務局への連絡方法

⦿電話受付　平日　8：45 から 17：15

電話番号　0155-41-8818（当協会直通です）

お電話では、居住地（都道府県、道内であれば、市町村名）と氏名を名乗っていただきますよう、お願い致します。

⦿ＦＡＸ　　24 時間受付

ＦＡＸ番号　0155-41-8819（最後の数字は、9 です。）

お悔やみの連絡は、電話でも構いませんが、ＦＡＸであれば 24 時間受付ますので、会員名と連絡者の携帯番号を明記し、葬儀の日程などを書いたものをＦＡＸして下さいますと、事務局からＦＡＸを受付ましたとお電話いたします。

なお、ご連絡が、土曜日・日曜日・祝日の場合には、休日となりますので、基本的に受付のお電話は、翌営業日となります。

事務局から電話がない時は、ＦＡＸが届いてない場合がありますので、お手数ですが電話連絡をしてご確認下さい。

レース情報

重賞競走の結果

月　日	重　賞　名	馬　　名	馬　主	調教師
4 月 28 日	第 18 回ばんえい十勝 オッズパーク杯	メムロボブサップ	竹澤　一彦	坂本　東一
5 月 5 日	第 17 回 カーネーションカップ	サクラヒメ	城川　悟子	今井　茂雅

優勝おめでとうございます！

◇第１８回ばんえい十勝オッズパーク杯（４歳以上選抜）

4 月 28 日（日）は、重賞・ばんえい十勝オッズパーク杯（4 歳以上オープン）が行われ、メムロボブサップが障害ひと腰先頭から難なく押し切り、断然人気に応えました。

馬場水分 1.4%、4 歳以上の前年度収得賞金順で選抜された馬たちにより行われた本レース。

第 1 障害を勢いよく先頭で越えたのはメムロボブサップで、オーシャンウイナー、アオノブラックが追走。インビクタとコウテイも位置取りを上げますが、果敢に先行するメムロボブサップがそのまま先頭で第 2 障害下に到達。前半は 50 秒で進みました。

ひと息入れたメムロボブサップは、手綱を取る阿部武臣騎手の合図に反応してすんなりと駆け上がり先頭でクリア。インビクタが 2 番手で、コウテイ、コマサンエース、アオノブラック、オーシャンウイナーと後続も続々とひと腰で通過します。

メムロボブサップは軽快な歩みで後続を引き離したまま、最後まで脚色衰えることなく押し切って勝利。アオノブラックが残り 30 メートル手前で 2 番手争いから抜け出してきましたが、追い上げ届かず 5 秒 2 差で 2 着。3 着にはインビクタが入り、8 歳馬が上位 3 着までを占める結果となりました。

勝ったメムロボブサップはこれで重賞 17 勝目。オッズパーク杯は 21 年の初挑戦から 2、2、8 着でしたが、4 度目の挑戦で初制覇となりました。2 着にはアオノブラックが入り、今季の古馬戦線もこの 2 頭を中心とした争いとなりそうです。

坂本東一調教師「体調も良く、ばんえい記念の影響も特になく、万全な状態でレースを迎えることが出来ました。状態面から今日のレースは完全に取れるという気持ちでした。第 1 障害を越えた後もこの馬が自分でレースの流れを作っていたので安心して見ていました。今回の重量だと負担はかからないのですが、これからはハンデが付くので苦しい戦いになると思います。今後の

レースに向けて馬の調整が必要となってくると思いますので、健康状態を見ながらやっていきたいと思います。今後もメムロボブサップの力を出し切れるように最善を尽くして頑張りますので皆さんの応援よろしくお願いいたします。」

阿部武臣騎手「やっと取れたという感じでした。4 度目の正直で取れてよかったです。荷物はまだそんなに重くないですが、相手がみんなオープン馬ですので、先行力を活かして自分で流れを作り、道中で息を入れながらペースを掴めたらと思っていました。

先行して第 2 障害を越えることができれば抜かれることはないと思っていたので、実際に越えた時点で勝利を確信していました。

今後も体調に気を付けながら、1 戦 1 勝無理をしないでレースをしていこうと思います。これからも応援よろしくお願いします。」

◇第１７回カーネーションカップ（３歳以上牝馬オープン）

5 月 5 日（日）重賞・カーネーションカップ（3 歳以上牝馬オープン）が行われ、サクラヒメが障害ひと腰先頭から後続を突き放し、断然人気に応えました。

馬場水分 1.0%、出走 10 頭中 8 頭が 5 歳馬という組み合わせになった本レース。第 1 障害をダイヤカツヒメが勢いよく先頭で越えますが、サクラヒメも位置取りを上げ、人気 2 頭が先行。アローリキヒメ、チャチャクイーンら後続はそれほどばらけることなく進みます。前 2 頭は中間点を過ぎたあたりから徐々に後続を引き離し、サクラヒメがわずかに先頭で第 2 障害下に到達。ここまで 54 秒というペースで進みました。

第 2 障害ではダイヤカツヒメとサクラヒメがほとんど同時に仕掛け、サクラヒメがすんなりとひと腰先頭で通過。ダイヤカツヒメは天板で膝をついてしまいます。離れて 2 番手にピュアリーナナセ、ニシキマリンが障害を越え、さらにシンエイアロイ、スイが追いかける展開となります。

2 番手以下に差をつけたサクラヒメが力強く歩を進め、そのまま押し切って先頭でゴール。障害 5 番手からスイが一気に追い上げましたが 8 秒 7 差がついての 2 着。最後まで止まらず歩き切ったシンエイアロイが 3 着に入りました。なお 2 番人気のダイヤカツヒメは障害で苦戦して 10 着でした。

勝ったサクラヒメはこれで重賞 6 勝目。牝馬同士の古馬重賞では負担重量に苦しめられてきましたが、3 度目のカーネーションカップ挑戦で初制覇。現役牝馬最強の実力を示しました。

今井茂雅調教師「ハンデも昨年と違って少し楽になったので、このレースは負けられない一戦だったと思います。思ったよりこの馬のペースでレースが出来ました、少し厳しい部分はあったと思いますがここだけは取るという思いで見ていました。春先はあまり調子の良い馬ではなく、装蹄師に相談しながらの挑戦でしたが、何とか勝つことが出来てほっとしています。

今年は他の有力牝馬とのハンデがあまりないので、何とかなるかなと安心しています。障害の

天板も今の出来なら十分です。年齢的にそろそろ繁殖への道も考えていかなければならないので、今後の牝馬レースでも負けられないという思いで調整していこうと思います。この馬の他にも、まだまだ楽しみな馬がたくさんいますので、これからもファンの皆様には競馬場に足を運んでいただければありがたいと思います。」

渡来心路騎手「ここでは負けられないなというのが正直な気持ちでした。

まだ体調は絶好調という感じではないですが、なんとか勝ちたいと思っていました。ハンデはありましたが重量もそこまで重くはなく気にしていませんでした。スタートの良い馬なので出来れば先行したいと思っていました。馬がしっかりと走ってくれたので思った通りに先行でき、道中も息が入れられたのであとは障害を上げるだけだと思いました。

障害では少し天板で苦しいところはありましたが、力のある馬なのでなんとか乗り越えてくれました。レース前から勝つ自信はありましたが、障害を下りたところで勝利を確信しました。サクラヒメで勝ちたいレースの一つだったので、勝てて本当に嬉しいです。今年は勝てるレースでしっかり勝てるように頑張ります。これから暑くなってきますが、人馬共に頑張っていきますので応援よろしくお願いします。」

※レース情報の内容につきましては、ばんえい競馬情報局などから抜粋しています。

次回の馬主だよりの発行は、8 月 16 日の予定です。